加古川市平和祈念展を開催します！

見て、感じて、考えよう　わたしたちの平和な未来

主催	加古川市
日時	令和８年11月28日（土） 平和祈念展　　：午前10時から午後４時まで 被爆体験伝承講話：午後２時から午後３時まで
場所	SHOWAグループ市民会館　中ホールホワイエ（展示会場）、中ホール（献花会場・平和作文コンクール表彰式）、小ホール（被爆体験伝承講話）
内容	過去の戦争の惨禍に心を向け、平和の尊さを次世代に継承することを目的とし、「平和祈念展」を開催します。 会場では、広島平和記念資料館や鹿児島の知覧特攻平和会館からお借りした貴重な資料を展示、VRゴーグルによる原爆被害等の疑似体験のほか、戦没者をはじめとする全ての戦争犠牲者を追悼するための献花会場も設置します。 また、今年は平和首長会議が実施している「こどもたちによる～平和なまち～絵画コンテスト」入賞作品の展示、UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の人道援助活動を伝える写真パネル（国連UNHCR協会提供）も展示します。 小ホールでは、広島市が養成した被爆体験伝承者による伝承講話を行います。 【展示資料等の内容】 別添チラシをご確認ください。 【戦争犠牲者追悼の献花】 ※どなたでも自由に献花をしていただくことができます。 ※加古川市長は平和作文コンクール表彰式（午前11時30分～12時、中ホールで開催予定）出席後に、献花を行う予定です。 ※平和作文コンクール表彰式については別途プレス予定です。 【被爆体験伝承講話】 ＜講師＞　菅　昭彦（すが　あきひこ） ※国立広島原爆死没者追悼平和祈念館派遣事業。被爆者から直接受け継いだ被爆体験や平和への思い、被爆の実相（戦時下の人々の暮らし、原爆被害の概要、原爆の人体への影響等）や伝承者としての平和への思いをお話します。 （　初めて・恒例・10回目　伝承講話は３回目　）
対象（参加者）	どなたでも参加可能
定員	
参加費	無料
申込先・方法	申込不要（被爆体験伝承講話のみ事前申込制：かこがわオンライン申請システム又は電話079-427-9135にて、11月２日より受付開始）

目的・背景 その他	平和への願いを次世代に継承するため

市ホームページ	掲載済み ・掲載予定（●月●日）・掲載しない
広報かこがわ	11月号に掲載 ・●月号に掲載予定・掲載しない

問合先
加古川市　総務課　総務係（担当：大﨑・武内）
☎０７９-４２７-９１３５（内線２３１６）





平和祈念展

世代を超えて平和について考えてみませんか

11/28（土）10:00～16:00

場所：SHOWA グループ市民会館（加古川市民会館）

観覧自由（無料）・申込不要 （講話を除く）

駐車場は、たんようカーパークつつじ（２時間無料）をご利用ください。

被爆体験伝承講話

14 時～15 時
事前申込制（11/2～）
（QR か総務課 079-427-9135）



国立広島原爆死没者追悼平和祈念館ホームページ（https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp/project/successors/）

加古川飛行場パネル展



昔、尾上に飛行場があったことを知っていますか

こどもたちによる “平和なまち” 絵画コンテスト入賞作品

平和首長会議が実施しているコンテストの入賞作品を紹介



VRゴーグルによる 原爆被害等の疑似体験



出典：PEACE PARK TOUR VR

体験時間約5分



広島市役所ホームページ
（https://www.city.hiroshima.lg.jp/atomicbomb-peace/fukko/1021099/1032782.html）

平和作文コンクール 表彰式



11 時 30 分～
小中学生による最優秀作品の朗読あり

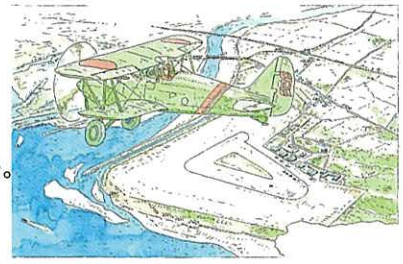
詳細は市ホームページをご覧ください⇒

お問い合わせ先
加古川市 総務部 総務課
079-427-9135

令和8年度 加古川市 平和祈念展

「平和関係資料の展示」と「戦争犠牲者追悼」の献花会場から成るイベントです。
平和について改めて考えていただくひとときに、是非お立ち寄りください。

「加古川飛行場パネル展」
～知覧に残された特攻隊員最期の言葉～



昔、尾上に飛行場があったことを知っていますか。
特攻隊員の真の姿やその思いに触れたことはありますか。

このコーナーでは、知覧特攻平和会館（南九州市）所有のパネルや、市で作成した加古川（尾上）飛行場を紹介するパネルなどを展示します。
飛び立つ直前に家族へあてた手紙や、戦闘服に身を包み微笑む少年の姿は、私たちにどんな思いを投げかけるでしょうか。
二度とこの悲劇を繰り返さないために、大切な人を思いながら、ゆっくりとご覧ください。

すべての難民が難民でなくなるその日まで

難民への理解と共感を広げていくための写真パネルを展示します。

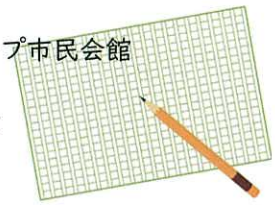
紛争や迫害で故郷を追われた人たちの数は、2011年のシリア危機以降増え続け、戦後最多となっています。
UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の人道援助活動を伝える写真展です。



平和作文コンクール表彰式

夏休みに小中学生が書いた平和作文の中から、最優秀賞と優秀賞に選ばれた10作品を表彰します。
最優秀賞に選ばれた作品は、それぞれ小中学生により朗読されます。（予定）

開催時間：11時30分～
開催場所：SHOWAグループ市民会館 中ホール
どなたでも自由に観覧していただけます。



こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト入賞作品

平和首長会議では、青少年に平和の尊さについて考えてもらう機会を提供し、平和を希求する心を育てるため、「こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト」を実施しています。

会場では、2025年度の入賞作品を紹介しています。
ぜひご覧ください。



来場者記念品あり
※先着順

上記のほかに、以下の展示を行う予定です。
- サダコと折り鶴ポスター
- 被爆体験証言者と高校生との共同制作による原爆の絵
- 市内各学校の平和学習作品
- 市民の方から寄せられた平和へのメッセージ 等